

女子決勝戦評

チーム名		13		9		チーム名
みのり	55	22	VS	7	38	龍北
		15		10		
		5		12		
1Q	ジャンプボール、みのりボールからスタート。みのり⑧のリバウンドシュートが初得点。みのりは⑧、⑤を中心に点を重ねていく。龍北は④、⑤が速いドライブを仕掛けてカウンターで返していく。序盤は互いが点を取りあう展開で進んで行き、1Qを13-9で終了する。					
2Q	龍北ボールからのスタート。みのりのディフェンスの良さがとても目立つピリオドになる。みのり④がミドルジャンパーで勢いに乗ると、みのり⑦ミドル、ターンオーバーからみのり⑥のバスケットカウントからのフリースロー、連続得点、気づけば21-11と10点差に。龍北たまたまにタイムアウトを取るが、みのりの流れを止めることができず、2Qを35-16で終了する。					
3Q	龍北ボールからのスタート。みのりは④が起点となり、④→⑨、④→⑤、④→⑥で確実に点を重ねていく。一方で龍北は、中に切り込むことができず、外からのシュートが多くなる。龍北⑥のシュートが入り出すも3Qが終わって50-26のダブルスコアに。					
4Q	みのりボールからスタート。龍北は最後まで果敢に攻め、速攻、ゴール下、1度ブロックされても諦めずシュートに向かう。みのりは、そんな龍北の猛攻にも落ち着いて対処する余裕のプレーを展開。4Qの最終は55-38でみのりが圧倒した。					